

生成AI（Claude）&RPA活用による 業務変革研修

ねらい	本研修は、AI未利用層への浸透と知識共有（リバーズナレッジ）を通じ、現場の業務効率化と仕組み化を推進することをねらいとします。Claudeを活用したクレーム対応や契約書チェック等の文章・資料作成の品質向上を支援するとともに、データ手打ち等のアナログ作業からの脱却を目指して自社でRPA開発を見据えた現場目線の気づきを促します。全3回の実践を通じ、受講者が複雑な操作を意識せず直感的に業務へ組み込める体制を構築します。
対象	AI習熟層度の高い従業員（営業部門、賃貸管理・事務部門、売買部門）
所要時間	計12時間（4時間×3回）
担当講師	

【プログラム例】

プログラム	項目	手法
第1回 生成AI （Claude）の基礎 と現場での個別活用	・オリエンテーションと研修の目的共有 ・Claudeの特徴と実務における基本操作 ・現場業務でのAI活用（メール返信文・クレーム対応の作成） ・若手からシニア層への知識共有と個別課題の棚卸	講義 実習
第2回 実践ワークと契約書 チェック・ データ入力効率化	・前回の振り返りと現場での活用状況シェア ・契約書・重要事項説明書等の条文チェック・作成補助 ・RPAを想定した手打ち入力（家賃表等）の自動化理解 ・営業部門・管理部門別の業務改善ワークショップ	講義 実習
第3回 業務プロセス変革と システム化構想の 策定	・前回の振り返りと成果報告 ・直感的に使えるシステム構築（kintone等の活用イメージ） ・現場発の業務仕組み化と全社展開へのロードマップ策定 ・総括と今後のアクションプラン作成	講義 実習

生成AI（Claude）&RPA活用による 業務変革研修

【概要】

1	第1回：生成AI（Claude）の基礎と現場での個別活用
■ AI未利用層の心理的ハードルを下げ、Claudeを用いたメール返信やクレーム対応文章の自動生成の手法を習得します。 ■ 現場での個別活用が定着し、若手から他層へのリバーズナレッジを活性化させる基盤が整います。	
2	第2回：実践ワークと契約書チェック・データ入力効率化
■ 契約書や重要事項説明書などの条文チェック、および家賃表等のアナログな手打ち入力を効率化するRPAの活用方法を学びます。 ■ 資料作成の品質と精度が大幅に向上し、現場の転記・入力作業における自動化の具体的なイメージが湧きます。	
3	第3回：業務プロセス変革とシステム化構想の策定
■ kintone等のツール導入を見据え、社員が直感的に使える自社に最適な管理システム構築に向けた業務棚卸を行います。 ■ 現場の課題に直結した仕組み化の方向性が明確になり、全社的な生産性向上に向けた自立的なアクションプランが確立されます。	